



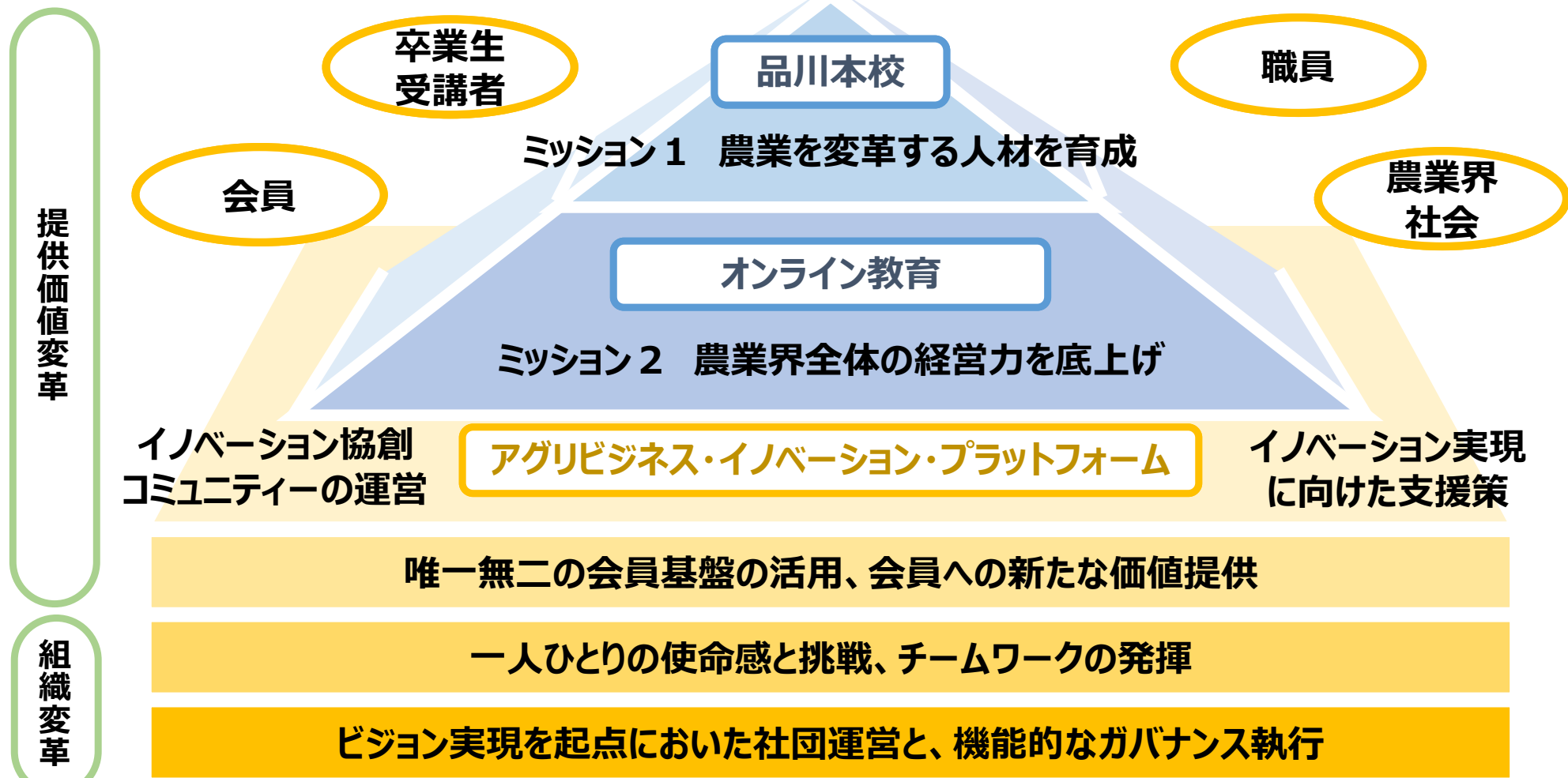
AgriFuture
Japan

AFJ長期ビジョン Challenge2032 **- Innovation For Agri-Future -**

Innovation For Agri-Future

「農業」を変える、「学び」で変える、「未来」をつくる

未来を拓く、人材の育成を通じて
わが国の農業を強く、魅力ある産業に発展させることで
サステナブルな社会の実現に貢献する



Challenge 2032

Innovation For Agri-Future

「農業」を変える、「学び」で変える、「未来」をつくる

農業の未来をつくる多様な人々が集まり、ともに学び成長する、かけがえのない“場”となる。

提供価値変革

教育機能

品川本校

アグリビジネスイノベーター育成のための魅力的で実効性のある教育を備えたOnly Oneの学校として、社会から評価される人材を輩出している。

オンライン教育

多様な現場ニーズやユーザー層に対応した教材開発と豊富なメニューにより、農業経営に関するNo.1のオンライン教育機関になっている。

協創機能

アグリビジネス
イノベーション
プラットフォーム

卒業生や会員はじめ多くの関係者との協働により、オープンイノベーションを加速し、新たな価値創出に向けた多くの取組みがなされている。

ビジョン実現に向けて、あくなき向上心の下、変革に挑戦し続ける組織になる。

組織変革

職員組織風土

職員一人ひとりが使命感の下で役割や専門性を発揮し、また、チームとしてお互い働きかけあい結束しながら、ビジョン実現に向け挑戦し続けていく組織が確立している。

社団運営

常にビジョン実現を起点におき、予測困難な環境下にあっても、その到達点にたどり着くため具体的に何をすべきなのかを考えながら行動する組織運営が定着している。

ガバナンス

機能的なガバナンス体制を整え、常にビジョン実現を意識した実効性ある組織統治が実践されている。

Challenge 2032

Innovation For Agri-Future

「農業」を変える、「**学び**」で**変える**、「未来」をつくる

「農業」を変える、「**学び**」を。

品川本校

多様な**実践体験**と**主体的に学ぶ**教育でアグリビジネスにおける**イノベーションの種**を見つける。

- 一貫した**ポリシー**に基づく教育体系。
- 学生の目標、バックグラウンドを尊重した**柔軟な学習期間**や**カリキュラム設計**に基づく**主体的な学び**を徹底。
- **国内外のインターンシップ**や**実習**等を中心とした、イノベーションの**実践教育**を重視。
- **授業はオンライン**、**アクティブラーニング**主体。
- **土日・平日夜間**もフル活用することで**働きながらの受講**も可能。

未来を拓く、



- **品川本校・オンライン教育**の**相乗効果**の発揮。
- **実務家教員**も**充実させた講師・教員**体制。
- **会員ネットワーク**を最大限に活用した、**魅力の最大化**。

オンライン教育

農業に活かせる**経営力**を**オンライン**で**全国へ展開**。**農業の現場**に向き合いながら**学ぶ**。

- **多様な現場ニーズ**や**ユーザー層**に対応した**教材開発**と**豊富なメニュー**。
- **インストラクショナルデザイン**に基づく**学びやすく**、**学習効果の高い学習スタイル**。
- **グループワーク**や**集合研修**など**人脈・ネットワーク**づくりも可能な**コース設定**。
- **関係機関**等との**連携・提携**による、**農業界の幅広いユーザー層**への提供。

未来を拓く、

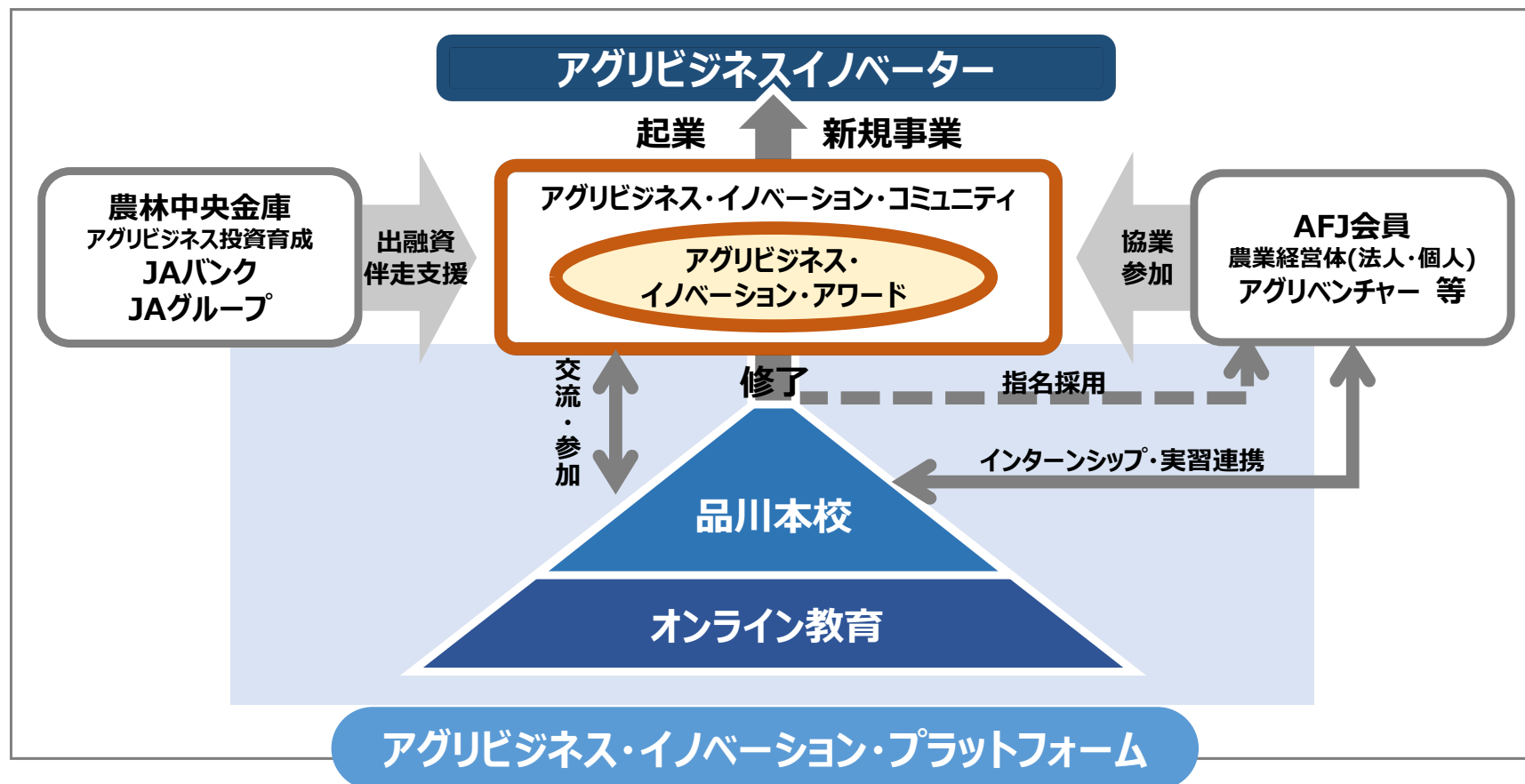


Challenge 2032

Innovation For Agri-Future

「農業」を変える、「学び」で変える、「未来」をつくる

「未来」をつくる、「協創」を。



アグリビジネス・イノベーション・コミュニティ（仮称）：イノベーションの創出に向けた知の集約や連携・協業を行う場を創設。

アグリビジネス・イノベーション・アワード（仮称）：起業・新規事業の立上げに必要な資金・協業先を獲得できるコンテストを開催。

会員に対する価値提供：教育上の連携やコミュニティへの参加を通じ、イノベーション協創機会や人材発掘機会を提供。